

ふるさと納税便り vol. 6

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）

をいただいた皆様へ

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

皆様には、ふるさと納税を通して、本市に対して大変温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。

ふるさと納税便りは、皆様からの貴重な寄附金を、どのように活用させていただいたのか、その内容についてお知らせするものです。

今回は、平成25年に頂戴した寄附金を活用し、平成26年度に実施した事業内容について掲載しています。

今後も引き続き、佐賀市への応援をよろしくお願いいたします。

～トピックス～



三重津海軍所跡が世界文化遺産に！

平成27年7月、ドイツで開かれたユネスコ世界遺産委員会で世界文化遺産への登録が決定しました！



ラムサール条約湿地に登録！

平成27年5月、「東よか干潟」が国際的に重要な干潟として、ラムサール条約湿地に登録されました。

1. ふるさと応援寄附金

平成26年度の使いみちのご報告

平成25年1月～12月に頂戴した寄附金2,850,000円については、下表のとおり平成26年度実施事業に活用させていただきました。

使途指定をいただいたものはご指定内容をもとに、使途指定がなかったものは、(1)～(5)の5つの寄附メニューに振り分けて、活用させていただいております。

次のページからは、詳しい使いみちについてご報告いたします。

メニュー項目	H25.1～H25.12 寄附金合計	H26年度事業 活用額(決算)	備考
(1)晩秋の佐賀の風物詩「バルーン大会」	110,000円	191,000円	
(2)市立図書館での生涯学習のお手伝い (図書の充実)	5,000円	87,000円	
(3)多布施川の桜並木の保全	300,000円	381,000円	
(4)さあ！大人の出演です。 「こどもへのまなざし運動」	110,000円	191,000円	
(5)魅力ある地域文化保存継承への支援	25,000円	106,000円	
(6)市立小・中学校への支援(学校指定)	160,000円	160,000円	成章中学校、富士小学校、東与賀小学校
(7)市長おまかせコース(指定なし)	406,000円	—	(1)から(5)へ振り分け
(8)大隈記念事業	210,000円	0円	積立てを行い、後年度に活用
(9)世界遺産登録推進事業	323,000円	325,000円	以前の寄附を今回活用
(10)川副桜ロードの維持管理	1,150,000円	1,000,000円	数年に分けて活用
(11)図書館富士館の図書の充実	30,000円	280,000円	以前の寄附を4か年 に分けて活用
(12)佐賀市への定住促進	21,000円	21,000円	
合 計	2,850,000円	2,742,000円	

ご寄附の活用状況

1 晩秋の佐賀の風物詩「バルーン大会」

平成26年10月30日（木）から11月3日（月）まで、アジア最大の熱気球イベント「2014佐賀国際バルーンフェスタ」が嘉瀬川河川敷をメイン会場に開催されました。

16カ国の地域から113機のバルーンが参加して熱戦が繰り広げられ、期間中、約85万人のお客様にご来場いただくことができました。

平成27年2月8日（日）には、「環境にやさしい取り組み」として、バルーン大会で使用するプロパンガスなどから二酸化炭素が排出されるため、地球温暖化の防止に貢献することを目的に、バルーンパイロットなどにより、桜名所「神野公園」に桜の木の植樹を実施しました。

この植樹は、佐賀の大空に浮かぶバルーンと子どもたちの笑顔がずっと続いていくことを願い、今回で5年目の取り組みとなりました。

皆様から頂いた寄附金は、大会広報パンフレットの作成や植樹の経費の一部として大切に活用させていただきました。



植樹の様子



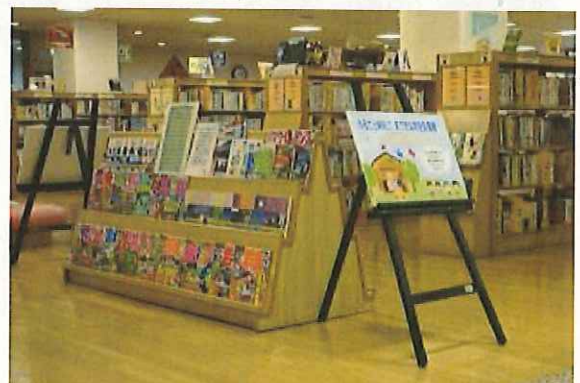
バルーンフェスタの様子

2 市立図書館での生涯学習のお手伝い

寄附金を活用し、児童書(夏休み自由研究関連)と旅行ガイド本などを中心に79冊の本を購入しました。夏休みの間、特設コーナーに展示して貸し出したところ、本を置くとすぐに借りられるほどの人気で、たくさんの利用者の笑顔を見ることができました。

市立図書館は「市民と共に育つ図書館」を基本理念として、たくさんの方に本に触れていただいています。

利用者の皆様に愛され、育てていただいている本館をこれからもよろしくお願いいたします。



館内特設コーナーでの展示風景

ご寄附の活用状況

3 多布施川の桜並木の保全

多布施川河畔公園は、市中央部を流れる多布施川沿いの公園で、約6キロに及ぶ桜並木には、約3,000本の桜が植栽されています。

公園内には、ソメイヨシノをはじめ、カンザンやヤエベニシダレ、ウコンなど10種類以上の桜が咲き誇り、市内有数の桜の名所となっています。満開の桜が川面に写りこむ景観は多くの市民に親しまれており、佐賀を離れた方々にとっても懐かしい風景の一つではないでしょうか。

今回は、寄附金により多布施川河畔公園橋北側に13本のソメイヨシノを植樹することができました。春になると、多布施川沿いを彩る満開の桜を楽しみながら、ゆっくりと散歩を楽しむ人が増えるのではないのでしょうか。今後も多布施川の桜並木の保全に努めてまいります。



植栽後の写真



満開時の様子（多布施川河畔公園）

4 さあ！大人の出番です。「こどもへのまなざし運動」

市民総参加子ども育成運動「子どもへのまなざし運動」は8年目を迎えました。地域の皆さんによる通学時の見守り活動などが盛んに行われています。いただいた寄附金は、地域の皆さんの活動で使用する「まなざしベスト」や「まなざし帽子」の作成に使用させていただきました。地域の皆さんからは、「着用していると、子どもたちに安心してもらえる。いただいた物品を地域の活動に役立てていきます。ありがとうございます。」と感謝の言葉をいただいています。今後も市民ひとりひとりがまなざし運動の取り組みを实践できるよう、啓発運動を行ってまいります。



まなざしベストを着用し、夜間パトロール
(鍋島校区ボランティア団体・鍋島班のみなさん)



地域の皆さんによる登校時の見守り活動
(兵庫小学校前の様子)



ご寄附の活用状況

5 魅力ある地域文化保存継承への支援

佐賀市には、固有の行事や伝統芸能、歴史や文化（地域資源）があふれています。これらの地域資源は、地域の住民の方などにより守り伝えられてきました。

「地域文化保存・継承支援事業」では、これらの地域資源を次世代に継承することを目的として活動している団体に対し支援を行っています。平成26年度は、次の8事業の補助に「ふるさと応援寄付金」を活用しました。どの団体も地域の行事などで活用し、地元の宝を未来に残そうと活動されています。

- ①寄人地区所在の歴史遺産の案内標識の設置（高木瀬）
- ②中津地区の歴史説明板等の設置（川副町） ③和崎地区の歴史・文化史跡保存活動（川副町）
- ④金立町内遺跡、史跡説明板の設置（金立町） ⑤湛然和尚の墓所案内標柱の移設（大和町）
- ⑥大久保お台場解説板の設置（大和町） ⑦大和太鼓保存会 太鼓修理（大和町）
- ⑧葉隠太鼓保存会 太鼓修理



太鼓の修理



金立町説明看板の設置
13箇所設置して、地域学習に役立っています。

6 市立小・中学校への支援(学校指定・成章中学校)

成章中学校では、吹奏楽で使用する楽器を保護するカバーとケースを購入させていただきました。コンクールや文化発表会などで楽器を運搬することが年間に数十回とかなりの回数あります。ティンパニは、大きく重い楽器なので移動時にキズをつけやすく、故障の原因になるので心配していましたが、カバーを装着することで安心して運搬できるようになりました。

また、楽器の状態が音色に影響する打楽器についても、ケースが必需品になりますのでありがたいと思います。

これからも楽器を大切にしながら、高い目標に向けて努力していきたいと思います。



購入した新しいティンパニフルカバー



シンバルファイバーケース

ご寄附の活用状況

7 市立小・中学校への支援(学校指定・東与賀小学校)

いただいた寄付金で通級指導教室（ことばの教室）に書棚を設置し、また児童図書も購入しました。

言葉の教室は平成24年度に開設された新しい教室です。毎年少しずつ物品を揃えてきましたが、まだ書棚と書籍は不足しており懸案事項でした。

今回の寄付金で購入できたことに児童も教師も大変喜んでいました。子どもたちは新しい本に夢中となり、教室に入ると真っ先に本棚へ向かいます。読書後の片付けも進んでするようになりました。

今後も子どもたちの成長とともに歩み、ますます「元気」と「笑顔」あふれる東与賀小学校となるよう努めてまいります。



ピンクと水色のラインが入った可愛い棚を購入しました。安定していて児童が使いやすい高さです。教室のどこに配置するのか、子どもたちと相談して決めました。



たくさんの事柄が記載されている辞典類を購入しました。子どもたちはワクワクしながらページをめくっており、多方面への興味・関心につながっています。

8 市立小・中学校への支援(学校指定・富士小学校)

本校では読書を好む児童が大変多いので、本を購入させていただきました。

図書室で保管をして、全校児童が楽しく喜んで読書ができるように貸し出しをしております。たくさんの児童が、深く興味・関心をもって楽しく読ませていただいております。



購入させていただいた本です。



全学年で楽しく読ませていただいています。これからも大事に大切に読んでいきます。

ご寄附の活用状況

9 世界遺産登録推進事業

佐賀市の「国史跡 三重津海軍所跡」を構成資産の一つとする「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭遺産」は、2015年7月に世界文化遺産に登録されました。

三重津海軍所跡の地下には、日本の近代化の取組みに関わる、さまざまな遺構が良好に保存されており、その重要性が国内外から高く評価されています。その価値を伝えるため、昨年12月に、隣接する佐野常民記念館の3階に「三重津海軍所跡インフォメーションコーナー」を整備いたしました。

今回いただいた寄附金は、そのコーナーの概要や三重津海軍所跡についての情報を載せたパンフレットの作成に使わせていただきました。このパンフレットは、三重津海軍所跡を訪れる方へ配布する大切なアイテムの一つとして、今後も活用してまいります。



今回作成したパンフレット



佐野常民記念館3階
「三重津海軍所インフォメーションコーナー」

10 川副桜ロードの維持管理

有明佐賀空港の北側に桜の名所「さくらロード」があります。

さくらロードは、延長1.7kmの両側には400本以上の桜が彩り、満開時には多くの観光客であふれています。皆様から寄せられた『ふるさと応援寄付金』のお陰をもちまして、平成10年の空港開港記念植樹から今日まで約四百本の桜の植樹及び維持管理を行うことができました。皆様の御厚意に感謝し、平成26年10月に『寄付者名盤』を設置いたしました。

今後は今までを含め、ご寄付頂く方々のご芳名をこの名盤に記してまいります。

今後も佐賀の玄関口として、また、憩いの場として多くの方に来ていただけるように努めてまいります。



満開のさくらロード



寄附者名盤

ご寄附の活用状況

11 図書館富士館の図書充実

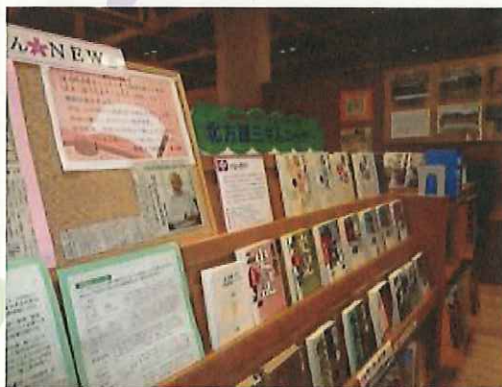
佐賀市立図書館富士館では、平成24年度から4年間に分けて「文学作品（一般9類）」を購入しております。

富士館は、地元の皆様をはじめ古湯温泉を訪れるお客様方に、緑と清流に包まれた環境の中で「ゆったりとした気分で読書が楽しめるネ」とご好評を頂いております。

そういう中で資料の整備充実を図れる事は、ご利用頂く皆様をはじめ図書館にとりまして何よりのプレゼントと、深く感謝申し上げます。

なお、平成26年度におきましては201冊を購入いたしました。

入口付近に設けております「北方謙三さんコーナー」とあわせ、今後とも文学作品が多くの皆様楽しんで頂けるよう利用促進を図っていきたいと考えております。



特設「北方謙三さん」コーナー（常設）

12 佐賀市への定住促進

佐賀市は、本市への定住促進を図るため、ホームページやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、情報誌等を活用した定住情報の発信や、首都圏等で開催される「ふるさと回帰フェア」などの相談会に出展しています。



首都圏で開催したUIJターンの相談窓口



定住パンフレットを一新しました。

2 ふるさと応援寄附金

平成27年度の使いみちについて

平成26年1月～12月までに、6,555,000円の寄附金をいただきました。
 このうち6,299,000円について、下表のとおり平成27年度事業として実施してまいります。
 使途指定をいただいたものはご指定内容をもとに、使途指定がなかったものは、(1)～(5)の5つの寄附メニューに振り分けて、活用させていただいております。
 具体的な活用内容は、当該期間に寄附いただいた方へ来年お届けする予定のvol.7にてご報告させていただきます。

メニュー項目	H26.1～H26.12 寄附金合計	H27年度事業 活用額(予算)	備考
(1)晩秋の佐賀の風物詩「バルーン大会」	301,000円	654,000円	
(2)市立図書館での生涯学習のお手伝い (図書の実施)	88,000円	444,000円	
(3)多布施川の桜並木の保全	344,000円	697,000円	
(4)さあ！大人の定番です。 「こどもへのまなざし運動」	191,000円	544,000円	
(5)魅力ある地域文化保存継承への支援	654,000円	1,007,000円	
(6)市立小・中学校への支援(学校指定)	1,013,000円	1,013,000円	小学校 13校 中学校 6校
(7)市長おまかせコース(指定なし)	1,768,000円	—	(1)から(5)へ振り分け
(8)大隈記念事業	406,000円	—	積立てを行い、後年度に活用
(9)世界遺産登録推進事業	390,000円	390,000円	以前の寄附を今回活用
(10)川副桜ロードの維持管理	1,100,000円	1,000,000円	後年度のため、一部積立て
(11)図書館富士館の図書の充実	0円	250,000円	以前の寄附を4年間にわたり活用中
(12)図書館諸富館の図書の充実	300,000円	300,000円	
合 計	6,555,000円	6,299,000円	

発行：企画政策課 (0952-40-7025)
 寄附受付：秘書課 (0952-40-7020)



明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業

世界遺産

三重津海軍所跡



祝

三重津海軍所跡
世界遺産登録

三重津海軍所跡で発見された日本最古のドライドック遺構遺跡
※現在は埋め戻しているため見ることはできません。

世界遺産 三重津海軍所跡とは？

幕末佐賀藩海軍の拠点として、海軍の訓練や洋式船の建造・修理を行った場所です。

特に、日本の伝統技術を使って蒸気船の修理を行い、慶応元年(1865年)には日本初の実用蒸気船「凌風丸」を完成させるなど、自力による先進的な取り組みを行った場所として注目されています。跡地から発掘されたドライドックは、木と土で造られ、実際に船の修理に使われました。現在、国内最古のドライドックとして高く評価されています。

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」とは？

日本の近代化は、幕末に西洋技術を積極的に取り入れることから始まり、50年余りという極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げました。その大きな原動力となったのが、九州・山口を中心とする産業遺産や近代化遺産(主に製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業に関するもの)です。

現在、これらの資産を、経済大国日本の原点となった極めて重要な遺産群として2015年7月に世界文化遺産に登録されました。

佐野常民記念館

三重津海軍所の概要や価値を分かりやすく解説。さらに約160年前の当時の様子をCGで再現した「三重津タイムクルーズ」を体験することができます。



〒840-2202 佐賀市川町
大字早津江津446-1
☎0952-34-9455
開館時間/9:00~17:00
休館日/月曜(祝日は翌日)
年末年始
※9月までは臨時開館
料金/300円(展示室)



「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」
構成資産分布図



お問い合わせ先

佐賀市企画調整部世界遺産登録推進室
〒840-8501 佐賀市米町1番1号
TEL 0952-40-7105 FAX 0952-29-2095
sekaisan@city.saga.lg.jp